

スカイポートデコーダー内蔵
CS/BSチューナー

SAT-750SP

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らない
と、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と
製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別
冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお
使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる
ところに必ず保管してください。

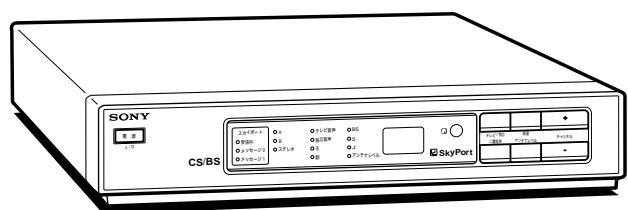
目次

はじめに 2
各部の名称とはたらき 3

スカイポートの番組を見るには
アンテナをつなぐ／調整する 6
テレビやビデオデッキなどつなぐ 8
スカイポートの番組を見る 9

スカイポート以外の番組を見るには
BSを見る 11
WOWOW/CSバーンを見る 12
ハイビジョンを見る 13

その他
主な仕様 14
故障かな？と思ったら 15
保証書とアフターサービス 裏表紙



はじめに

「スカイポート」の番組とは

スカイポートの番組はCS(Communication Satellite:通信衛星)を利用した有料放送です。スクランブルという暗号処理された映像が送られてきますので、サービス会社と契約をしてスクランブルを解除してもらうことにより、番組が楽しめます。スカイポートの番組については、下記のサービス会社へお問い合わせください。

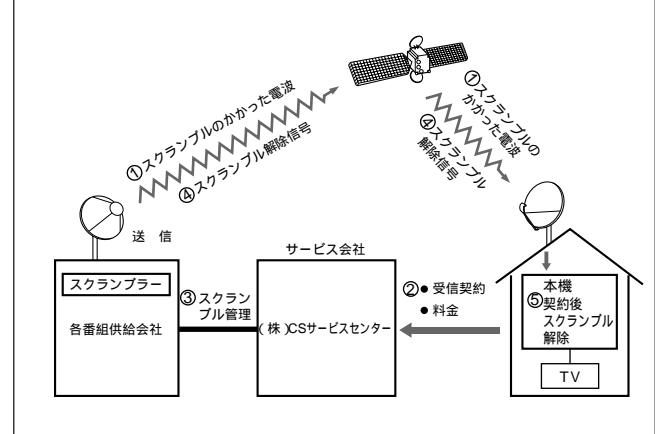
(株)CSサービスセンター

0454726661

「スカイポート」の番組受信について

スカイポートの番組は有料放送ですので、スカイポート方式のスクランブル(暗号)がかかっています。番組をご覧いただくには(株)CSサービスセンターとの受信契約が必要です。本機にはスカイポート方式のデコーダーが内蔵されていますので、契約手続きを完了するとスクランブルが解けるようになります。

スカイポート番組受信のしくみ

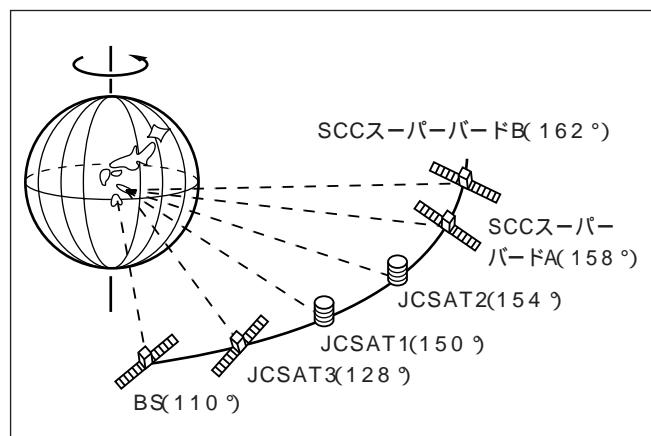


通信衛星の位置

通信衛星(CS)は日本の南東(東経128°~162°)、放送衛星(BS)は日本の南西(東経110°)の赤道上空36,000kmの静止軌道に打ち上げられています。それぞれの衛星の電波を受信するにはCS、BSそれぞれ専用のアンテナが必要になり、受信したい衛星の方向にアンテナを立てる必要があります。

1996年2月現在、スカイポートはSCCスーパーパーバードB号機から、CSバーンはJCSAT2号機から放送されています。

スカイポートの電波を受信すると、本機前面のスカイポート受信中ランプが点灯します。アンテナ調整の目安にしてください。

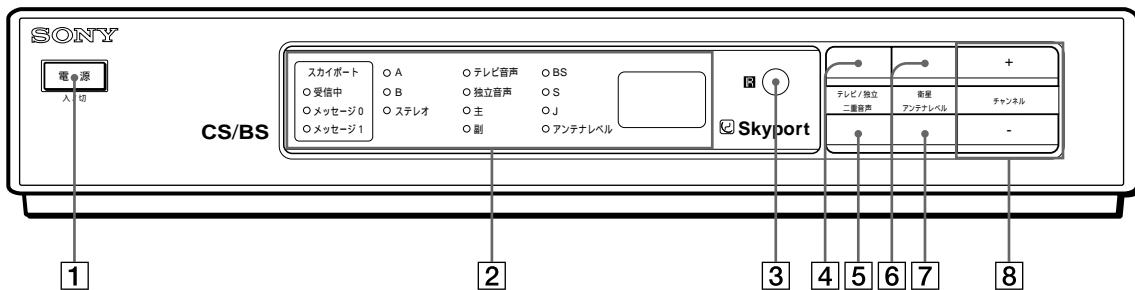


スカイポートID番号について

本機の本体底面と、添付の受信申込書には、スカイポートのID番号が印刷されたラベルが貼られています。このID番号は、お客様の受信契約の内容などを管理するために使用されている大切な番号です。まず最初に、このID番号が印刷されたラベルをご確認ください。また、このラベルは再発行いたしませんので、はがしたり汚したりしないようにしてください。(スカイポートデコーダーのID番号と受信申込書のID番号は同じ番号となります。)

各部の名称と機能

前面



① 電源スイッチ

電源を入/切します。リモコンの電源ボタンと同じ働きをします。

② 表示窓

③ リモコン受光部

④ テレビ / 独立ボタン

テレビ音声と独立音声の両方が送られてくるときに使います。押すたびに、テレビ音声 独立音声と切り換わります。

⑤ 二重音声ボタン

二重音声放送時に使います。押すたびに、主 副 主/副と切り換わります。

⑥ 衛星ボタン

ボタンを押すたびにBS S Jと切り換わります。

⑦ アンテナレベルボタン

アンテナの方向を調整するときに使います。詳しくは7ページをご覧ください。

⑧ チャンネル+/-ボタン

チャンネルを選びます。

表示窓



① スカイポート表示

各文字の左横のランプが点灯している場合、以下のことを示します。

受信中 スカイポート方式の信号を受信すると、点灯します。

メッセージ0 お客様の料金の支払が遅れているとき、点灯します。

メッセージ1 お客様の料金遅延などで、スクランブルがかかったままのとき点灯します。

メッセージ0とメッセージ1が同時に点灯しているのは、確認信号を受けているときです。

② チャンネル / アンテナレベル表示

受信している放送チャンネルや、アンテナの方向や角度を調整するときのアンテナレベルを表示します。

音声Aモード・Bモードについて

CS/BS放送の音声はPCM(Pulse Code Modulation)変調のデジタル音声であるため、非常に高音質です。音声伝送方式にはFM放送とほぼ同等の音質のAモードと、CD(コンパクトディスク)とほぼ同等の音質のBモードという2種類があり、番組の内容によって使い分けられていて、本機では自動的に切り換わります。

③ 受信表示

各文字の左横のランプが点灯している場合、以下のことを示します。

A Aモードで放送されています。

B Bモードで放送されています。

ステレオ ステレオで放送されています。

テレビ音声 Aモードで放送されていて、テレビ音声を受信しています。

独立音声 Aモードで放送されていて、独立音声を受信しています。

主 二重音声を受信しているとき、主音声を選んでいます。

副 二重音声を受信しているとき、副音声を選んでいます。

BS BS放送を選んでいます。

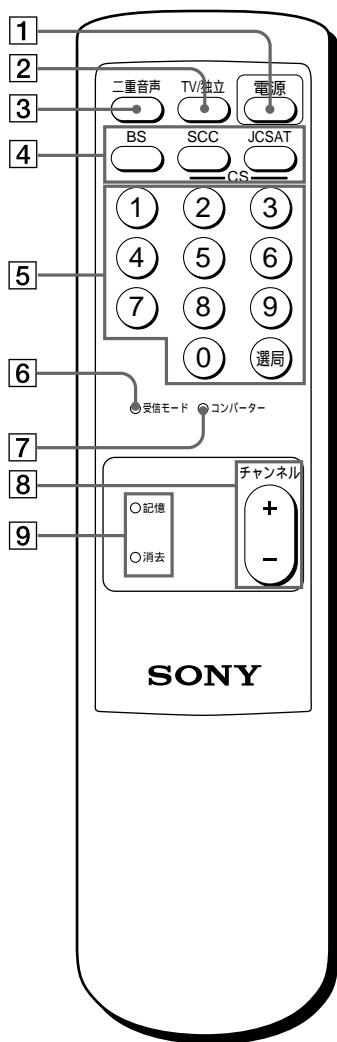
S CSのSCC(スカイポートTV)を選んでいます。

J CSのJCSAT(CSバーン)を選んでいます。

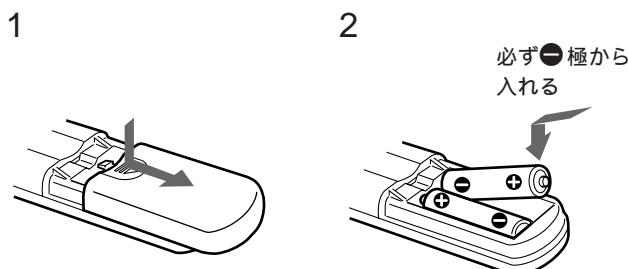
アンテナレベル チャンネル / アンテナレベル表示がアンテナレベルを表示しているとき、点灯します。

各部の名称とたらき(つづき)

リモートコマンダー



電池の入れかた



電池の寿命は通常の使用で約6か月です。リモコン操作が効かなくなり始めたら寿命ですので、新しい電池とお取り換えください。

① 電源ボタン

本体の電源スイッチと同様に電源を入／切するときに使います。

② TV / 独立ボタン

テレビ音声と独立音声の両方が送られてくるときに使います。押すたびに、テレビ音声 独立音声と切り換わります。

③ 二重音声ボタン

二重音声放送時に使います。押すたびに、主 副 主／副と切り換わります。

④ 衛星ボタン

見たい衛星を選びます。

⑤ チャンネル数字ボタン

チャンネルを選ぶときに使います。

⑥ 受信モードボタン

チャンネルロックをするとき、解除するときに使います。ボタンはペン先などで押します。

⑦ コンバーター ボタン

コンバーター ローカル周波数を切り換えるときに使います。

⑧ チャンネル + / - ボタン

チャンネルを選ぶときに使います。

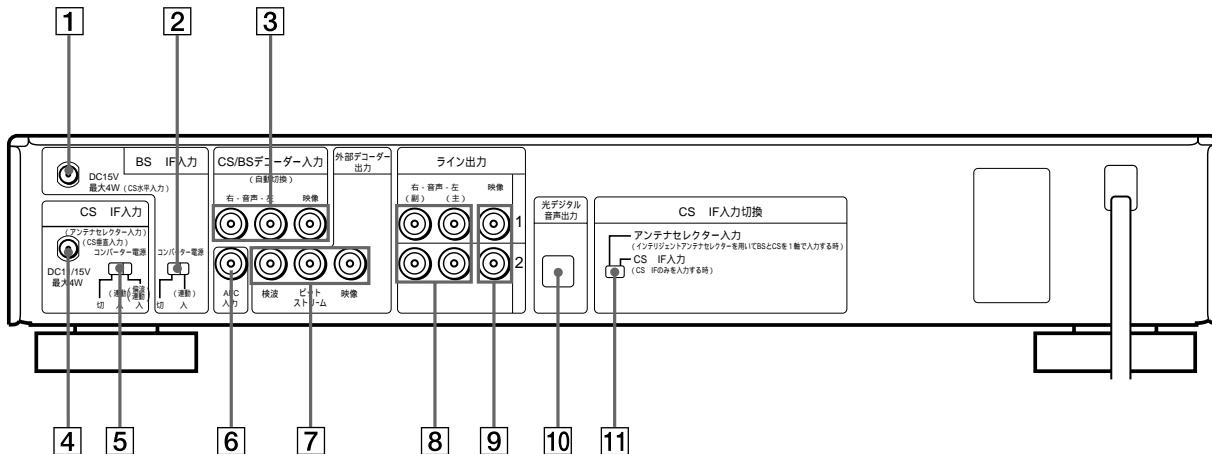
⑨ 記憶 / 消去ボタン

受信しているチャンネルをチャンネル + / - ボタンで選べるようになると、記憶ボタンを押します。受信しているチャンネルをチャンネル + / - ボタンでとばされるようにするとき、消去ボタンを押します。ボタンはペン先などで押します。

リモコン取り扱い上のご注意

- 本機を操作するために必要なボタンがついていますので、なくさないようにしてください。
- 落としたり、踏みつけたり、中に液体をこぼしたりしないよう、ていねいに扱ってください。
- 直射日光が当たるところ、暖房器具のそばの温度の高いところ、湿気が多いところには置かないでください。
- 本機のリモコン受光部に、直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。リモコンで操作できなくなる場合があります。

後面



① BS IF入力端子(F型コネクター)*

BSアンテナからのケーブルをつなぎます。
ただし、CS IF入力切換スイッチがCS IF入力側にあるときは、CS専用になります。また、水平(H)垂直(V)偏波を別々のケーブルからつなぐときは水平(H)偏波のケーブルをここにつなぎます(詳しくは7ページをご覧ください)。

② BSコンバーター電源スイッチ

BSアンテナに付いているBSコンバーターに供給する電源を入(連動)/切するスイッチです。お買い上げ時には切になっています(詳しくは6ページをご覧ください)。

③ CS/BSデコーダー入力端子(自動切換、ピンジャック)

コアテック方式(WOWOW/CS/パー)のデコーダーの映像/音声出力端子とつなぎます。コアテック方式のスクランブルのかかった放送を受信すると、自動的にコアテックデコーダーの信号を映像/音声出力端子から出力します。この端子には、MUSE-NTSCコンバーターはつなげません。

④ CS IF入力端子(F型コネクター)*

CSアンテナからのケーブルをつなぎます。
CS IF入力切換スイッチがCS IF入力側にあるときは、CS専用になります。CS IF入力切換スイッチがアンテナセレクター入力側にあるときは、BS/CS対応になります(詳しくは6ページをご覧ください)。また、水平(H)垂直(V)偏波を別々のケーブルからつなぐときは垂直(V)偏波のケーブルをここにつなぎます(詳しくは7ページをご覧ください)。

⑤ CSコンバーター電源スイッチ

CSアンテナのCSコンバーターに供給する電源を切/入(連動)/入(偏波連動)にするスイッチです。お買い上げ時には切になっています(詳しくは6ページをご覧ください)。

* CS IF入力切換スイッチの位置によって、BS IF入力とCS IF入力端子のはたらきは変わりますのでご注意ください。

⑥ AFC入力端子(ピンジャック)

MUSE-NTSCコンバーターなどのAFC出力端子とつなぎます。

⑦ 外部デコーダー出力端子(ピンジャック)

映像/ピットストリーム端子

コアテック方式のデコーダーの映像/ピット入力端子とつなぎます。

検波端子

コアテック方式のデコーダー、MUSE-NTSCコンバーターなどの検波入力端子とつなぎます。

⑧ 音声出力端子(ピンジャック)

CS/BSの音声を出力します。モニター、テレビ、ビデオデッキなどの音声入力端子につなぎます。

⑨ 映像出力端子(ピンジャック)

CS/BSの映像を出力します。モニター、テレビ、ビデオデッキなどの映像入力端子につなぎます。

⑩ 光デジタル音声出力端子(角型コネクター)

MD(ミニディスク)レコーダー、DAT(デジタルオーディオテープ)デッキやデジタル入力アンプなどの光デジタル音声入力端子(角型コネクター)につなぎます。

CS/BSデコーダー入力端子から入った音声は出力されません。

コアテック方式のスクランブルのかかった放送を受信したときは、コアテック方式デコーダーのデジタル音声出力端子をお使いください。

⑪ CS IF入力切換スイッチ*

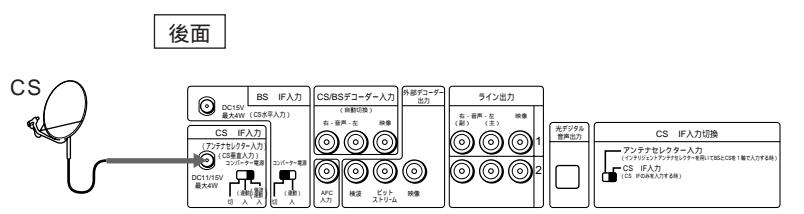
CS IFの入力を切り替えます。CS IFのみを入力するときはCS IF入力側にします。インテリジェントアンテナセレクター(EAC-AS3)を使ってBSとCSを1本のケーブルで入力するときは、アンテナセレクター入力側にします(詳しくは6ページをご覧ください)。

スカイポートの番組を見るには

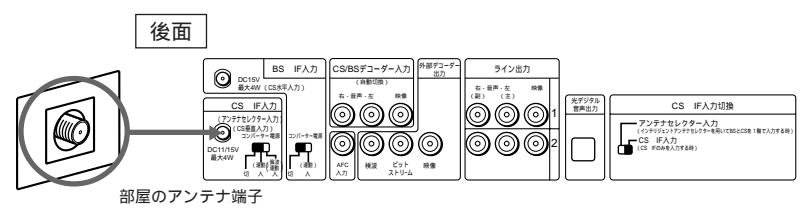
アンテナをつなぐ / 調整する

CSアンテナをつなぐ

アンテナを直接つなぐ場合



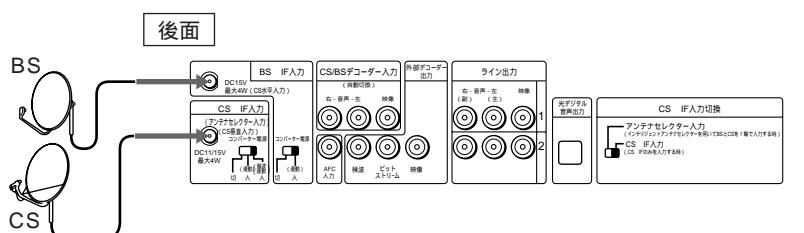
マンションなどの共聴システムの場合



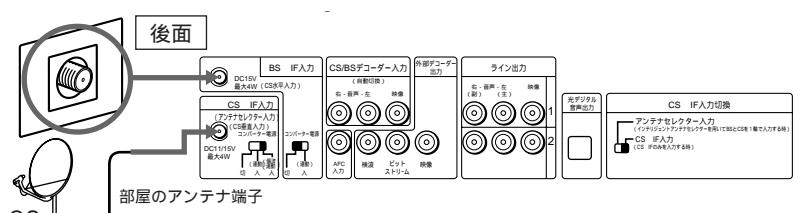
VHF/UHFが混合されている場合は、分波器(EAC-BCUVなど)を使用してください。

BSアンテナをつなぐ(BSも見る場合)

アンテナを直接つなぐ場合



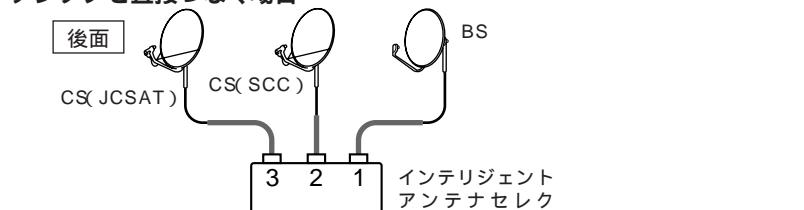
マンションなどの共聴システムの場合



此操作将永久删除该文件夹及其所有子文件夹。您确定要执行此操作吗？

CSとBSを一本のケーブルでつなぐ(BSを見る場合)

アンテナを直接つなぐ場合



The diagram illustrates the signal flow through the EAC-AS3 system. An antenna signal enters a central processing block, which then branches into several output paths:

- BS IF Input:** Receives DC 15V and IF signals from a BS tuner. It also provides CS IF Input to the CS tuner.
- CS/BS Demodulator Input:** Receives CS IF Input from the BS tuner and provides CS IF Output to the CS tuner.
- External Encoder Output:** Provides a signal to the Line Output section.
- Line Output:** Provides audio and video signals to two outputs (1 and 2). The audio outputs are labeled Right, Left, and Stereo. The video output is labeled Image.
- Digital Optical Audio Output:** Provides a digital audio signal.
- CS IF Input:** Receives DC 11V and IF signals from a CS tuner.
- Antenna Selection:** A switch to select between the BS and CS tuner inputs.

偏波面電圧切換方式*アンテナの場合

CS IF入力のCSコンバーター電源スイッチを「入(偏波連動)」側にしてください。

その他のアンテナの場合

CS IF入力のCSコンバーター電源スイッチを「入(連動)」側にしてください。

CS IF入力のCSコンバーター電源スイッチを「切」側にしてください。

BS IF入力のBSコンバーター電源スイッチを「入(運動)」側にしてください。

BS IF入力のBSコンバーター電源スイッチを「切」側にしてください。

CS IF入力切換スイッチを「アンテナセレクター入力」側にしてください。このとき、BS IF入力は使用できません。

偏波面電圧切換方式*アンテナの場合

CS IF入力のCSコンバーター電源スイッチを「入(偏波連動)側にしてください」

その他のアンテナの場合

CS IF入力のCSコンバーター電源スイッチを「入(連動)」側にしてください。

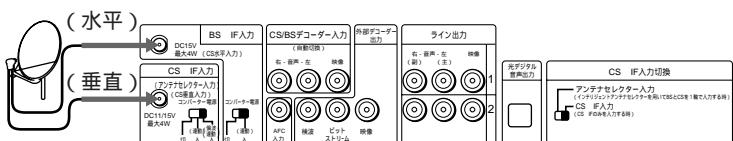
CS/BS IF入力端子について

- CS/BS IF入力端子はDC11Vまたは15Vを供給します。VHF、UHFのアンテナは絶対につながないでください。
- CS/BS IF入力端子には、サテライト用同軸ケーブル(SAK-C10など)をご使用ください。それ以外のケーブルをつなぐと、本機を破損したり充分な特性が得られない場合があります。
- 本機のCS IF入力はお買い上げ時には放送用コンバーター(11.2GHz)用に設定されています。

水平(H)垂直(V)偏波のケーブルを別々につなぐときには

水平(H)垂直(V)偏波のケーブルを別々につなぐときはCSおよびBS IF入力のコンバーター電源を両方とも「入(運動)」側にし、リモコンで次の操作をしてください。

BSも見たいときには別売りのアクセサリーが必要です。



1 電源を入れる。

2 SCCボタンもしくはJCSATボタンを押す。

3 コンバーターボタンを押したあと、チャンネル数字ボタン⑨を押す。

「！」が表示されます。

4 二重音声ボタンを押す。

本体のチャンネル表示に数秒ほど「？」が表示されます。

数秒後に表示は受信チャンネルに戻ります。

SCC、JCSATそれぞれ、水平チャンネルおよび垂直チャンネルのローカル周波数が設定できます。

水平 / 垂直偏波1軸入力設定に戻すには

上記の手順3のあと、TV / 独立ボタンを押します。「！」の表示が出て、1軸入力の設定に戻ります。または、CS IF入力切換スイッチを切り換えると1軸入力設定に戻すことができます。

ご注意

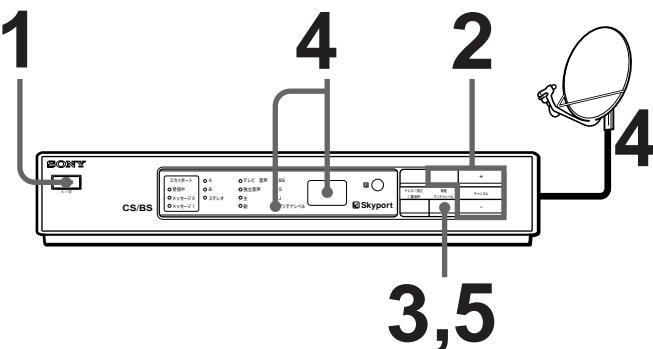
- アンテナケーブルをつなぐときは、工具を使わずに手でしっかりと締めてください(工具を使うと、端子を傷めることができます)。
- アンテナケーブルを他のCS / BS機器にも分配するときは、サテライト分配器(EAC-BC2など)をご使用ください。

* 偏波面電圧切換方式とは

CS放送の電波には、水平(H)と垂直(V)の2種類の「偏波」が使われています。偏波面電圧切換方式は、CS / BSチューナーが供給するコンバーター電源をH偏波チャンネルを選んだ場合は15V、V偏波の場合は11Vと自動的に切り換えます。これにより、コンバーターの出力をコントロールしてH・V両方の偏波に対応できるシステムです。

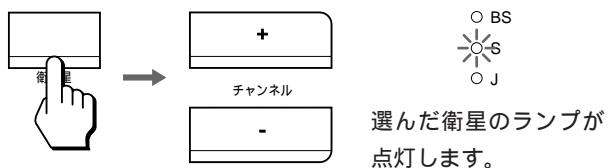
アンテナを調整する

あらかじめアンテナの取扱説明書をご参照のうえ、アンテナを設置し、本機とつないでください。

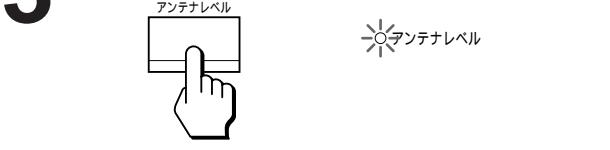


1 電源を入れる。

2 衛星ボタンを押し、放送されているチャンネルを選ぶ。

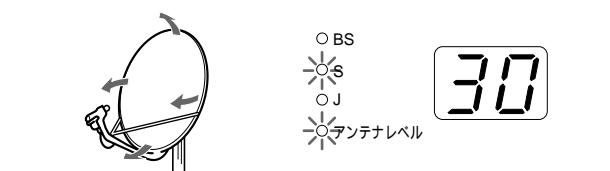


3 アンテナレベルボタンを押す。



アンテナレベル表示が点灯し、チャンネル / アンテナレベル表示にアンテナレベルが点滅表示されます。

4 アンテナの方向・角度を調整して、アンテナレベルの数値が最大になるようにする。



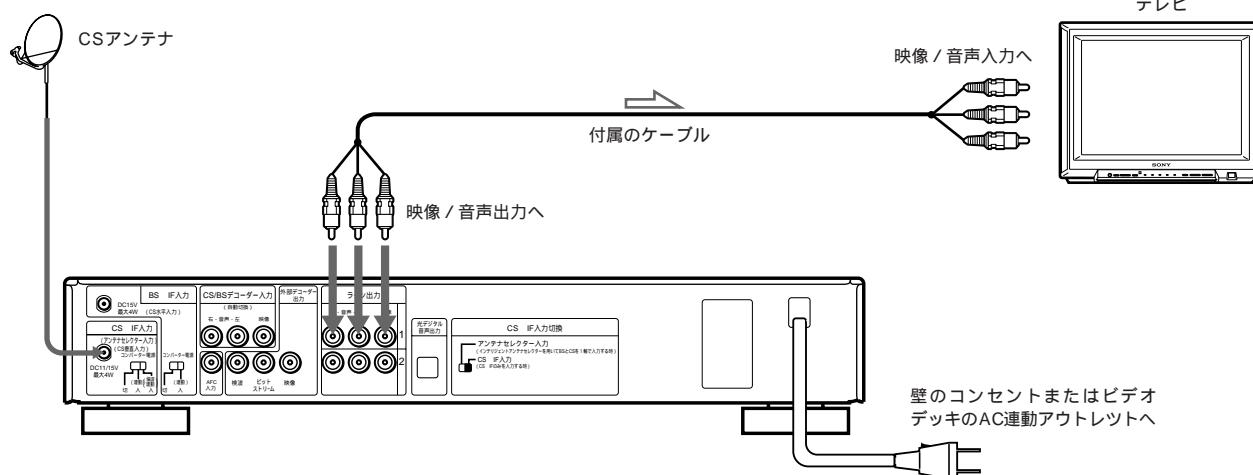
5 調整が終ったら、アンテナレベルボタンを押す。

アンテナレベル表示が消え、チャンネル / アンテナレベル表示がチャンネルを表示します。

スカイポートの番組を見るには

テレビやビデオデッキなどとつなぐ

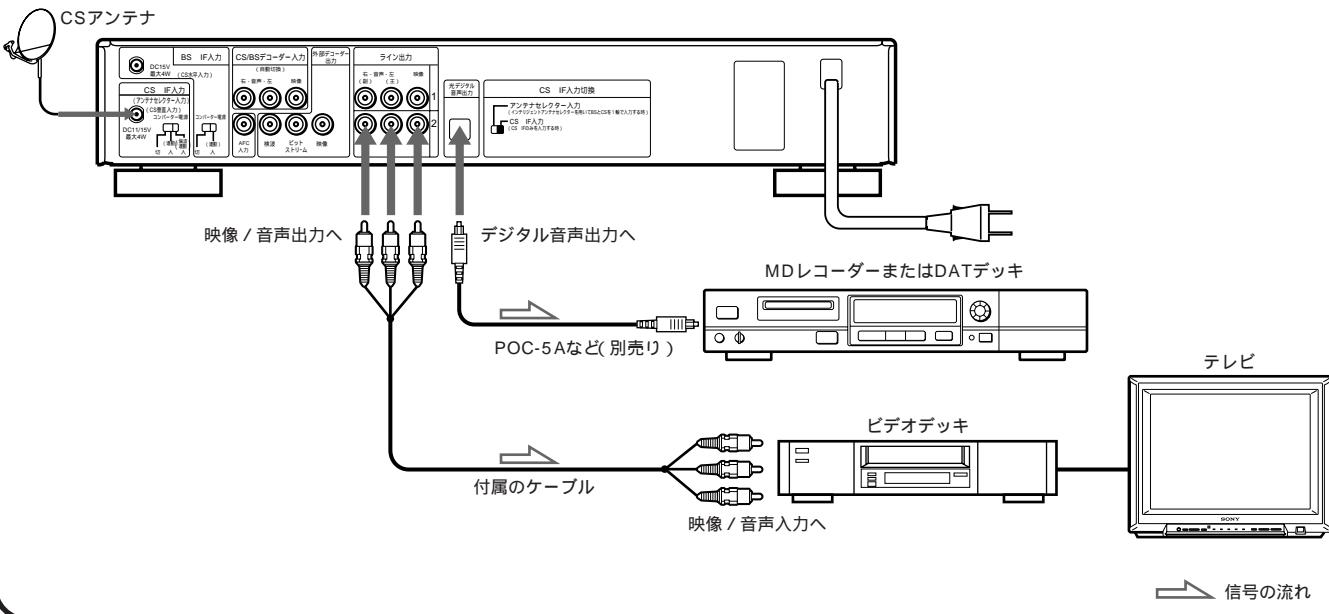
テレビとつなぐ



ライン出力端子の1と2はそれぞれ同じ信号を出力します。

信号の流れ

ビデオデッキやデジタルオーディオ機器とつなぐ



接続時のご注意

- 映像 / 音声接続用のプラグと端子は、黄・白・赤の色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音などの原因になります。
- 光デジタル音声出力端子には、CS/BS デコーダーから入った音声は出力されません。
- コアテック方式のスクランブルのかかった放送を受信したときは、コアテック方式デコーダーのデジタル音声出力端子をお使いください。

- 複数の機器をつないだら、お互いの干渉を防ぐために、使っていない機器の電源は切っておいてください。
- テレビの画像や音に雑音が入るときは、つないだ機器とお互いを充分に離してください。
- 本機は、デコーダーとしてだけのご使用はできません。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。

スカイポートの番組を見るには

スカイポートの番組を見る



1 電源を入れる。

2 SCCを選ぶ。



Sランプが点灯します。

3 チャンネル*を選ぶ。

数字ボタンを押したあと、選局ボタンを押す。
例：15チャンネルを選ぶとき

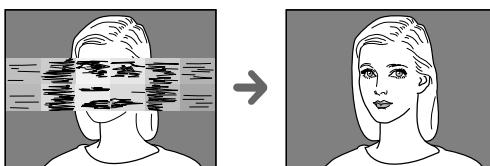


記憶しているチャンネルのみ + / - ボタンでも選局できます。

1)まず、本体前面のスカイポート受信中ランプが点灯します。

2)1秒ほどで音声が聞こえます。

3)数秒後、スクランブルの解けた映像が映ります。



スクランブルのかかった映像 スクランブルの解けた映像

ご注意

- 初めて受信するときは、音声・映像ともにスクランブルが解けるまで通常10分～1時間かかります。チャンネルを切り換えずにスクランブルが解けるまでお待ちください。
- 通常お使いになると、チャンネルを変えるとスクランブルの解けた映像が映るまでに数秒の時間がかかります。

*1996年2月現在、スカイポートのチャンネルは

S1 - HOME CHANNEL
S3 - GAORA
S5 - 朝日ニュースター
S7 - CNN
S9 - MTV
S11 - スターチャンネル
S16 - ファミリー劇場
S20 - スーパーチャンネル

詳しくは(株)CSサービスセンターへお問い合わせください。

ご注意

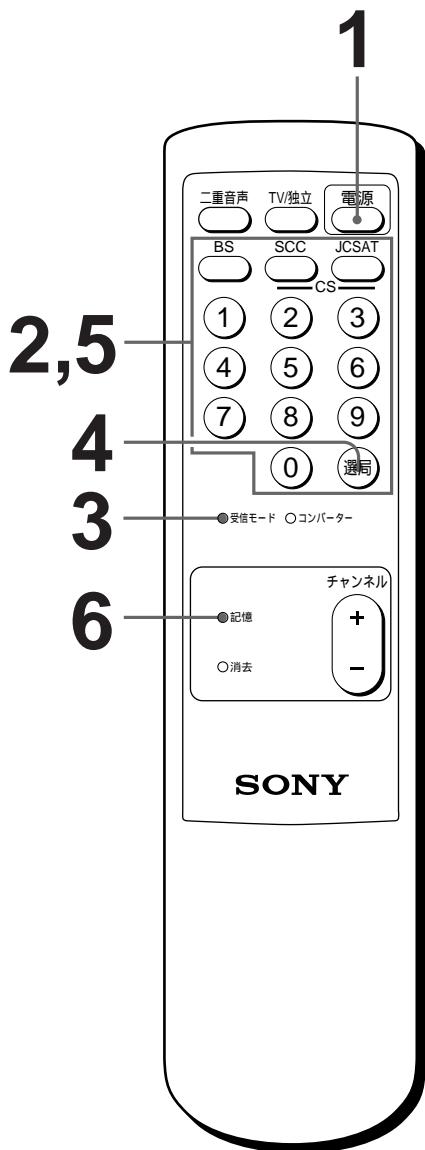
CSで行なわれているPCM音声放送は本機では受信できません。

音声を選ぶには

- テレビ音声 / 独立音声を選ぶとき
テレビ / 独立ボタンを押して選ぶ。
独立音声の放送を受信していないときに独立音声を選ぶと、“独立音声”のランプが点滅し、数秒後に消え、“テレビ音声”的ランプが点灯します。このとき独立音声を選んだ状態は予約設定されていますので、独立音声の放送が始まるとランプが点灯し、独立音声に切り換わります。
- 主音声 / 副音声を選ぶとき
二重音声ボタンを押して選ぶ。
二重音声の放送を受信していないときに二重音声ボタンを押すと、“主”副”または“主 / 副”的ランプが点滅し、数秒後に消えます。このとき選んだ音声は予約設定されていますので、二重音声の放送が始まるとランプが点灯し自動的に選んだ音声に切り換わります。
二重音声の放送を受信していないときは“主”、“副”的ランプは消えています。

受信している放送がモノラルまたはステレオのときは、主 / 副のランプは消えています。このとき二重音声切り換えボタンを押すと、主ランプ、副ランプ、主 / 副ランプ同時の順でランプが数秒間点滅します。最後に選ばれた状態で記憶され、二重音声放送が始まると自動的に選ばれた音声が出力されます。

スカイポートの番組を見る(つづき)



ある特定のチャンネルを見られないようにするには
(チャンネルロック機能)

次の操作をリモコンでしますと、ある特定のチャンネルが選局しても映像も音声も出なくなります。

- 1 電源を入れる。
- 2 チャンネルを選ぶ。
- 3 受信モードボタンを押す。
- 4 **(選局)**ボタンを押す。

チャンネル表示が消えます。

- 5 チャンネルボタンで4桁の暗証番号「××××」を選ぶ。

暗証番号は2桁ずつ表示されます。

- 6 記憶ボタンを押す。

本体のチャンネル表示に「」が5秒間表示されたあと、ロックされたチャンネルが点滅し映像、音声とも出なくなります。

チャンネルロックをすると、リモコンのチャンネル+/-ボタンでの選局はできなくなります。なお、チャンネルロックはBS、SCC、JCSAT各チャンネルごとに異なる暗証番号で設定できます。

チャンネルロックを解除するには

上記の1~4の操作のあとチャンネルロック時の4桁の暗証番号「××××」を押します。暗証番号は2桁ずつ表示されます。

その後消去ボタンを押すと、チャンネル表示に「」が5秒間表示されます。

チャンネルロックが解除されて映像、音声が出るようになります。

暗証番号をわすれたときは

リモコンの消去ボタンを押したあと0.5秒以内にTV/独立ボタンを押すと全てのチャンネルロックは解除されます。なお、設定内容はお買い上げ時の設定に戻ります。

ビデオデッキで予約録画するには(予約設定のしかた)

- お手持ちのビデオデッキの連動ACアウトレットを使うと、CS/BSテレビ番組を予約録画することができます。(詳しくはビデオデッキなどの取扱説明書をご覧ください。)
 - 1 本機の電源コードをビデオデッキの連動ACアウトレットにつないでおく。
 - 2 上記の操作手順で、録画したいチャンネル、テレビ音声または独立音声、二重音声を選ぶ。
 - 3 本機の電源は切らず、ビデオデッキの連動ACアウトレットで電源を切っておく。
- 連動ACアウトレットがついていないビデオデッキで予約録画するときは、本機の電源を入れたままにしてください。

コンバーターローカル周波数を設定するには

お手持ちのCSアンテナに合わせて、コンバーターローカル周波数を設定できます。

- 1 SCCボタンまたはJCSATボタンを押す。

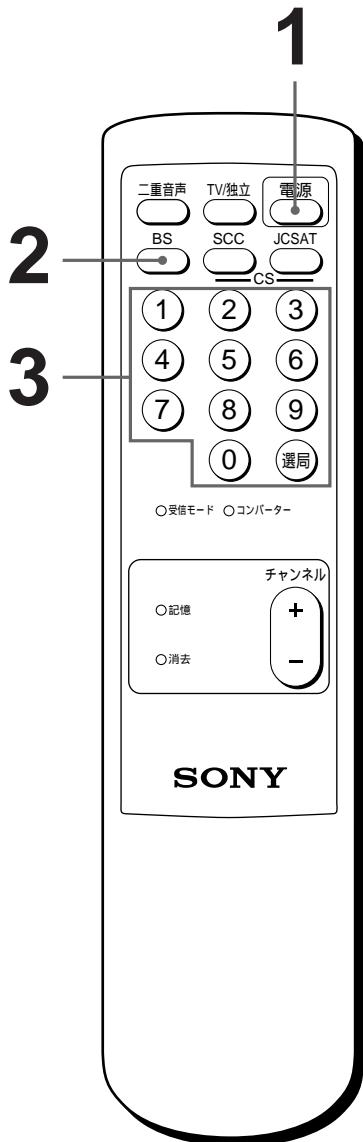
- 2 ペン先などでコンバーターボタンを押して5秒以内に、数字ボタン1~4のうち1つを押す。
押す数字によって、コンバーターローカル周波数は左の表のように切り換わります。

数字ボタン	コンバーターローカル周波数	表示
1	11.3GHz	F1
2	11.2GHz	F2
3	10.99GHz	F3
4	10.873GHz	F4

コンバーターローカル周波数は、お買い上げ時は「11.2GHz」になっています。

スカイポート以外の番組を見るには

BSを見る



- 1 電源を入れる。
- 2 BSボタンを押す。

BSランプが点灯します。
- 3 チャンネル*を選ぶ。
数字ボタンを押したあと、選局ボタンを押す。
例：11チャンネルを選ぶとき

スカイポート以外の番組を見るには

* 1996年2月現在、BSのチャンネルは

BS7 - NHK衛星第一
BS11 - NHK衛星第二

音声を選ぶには

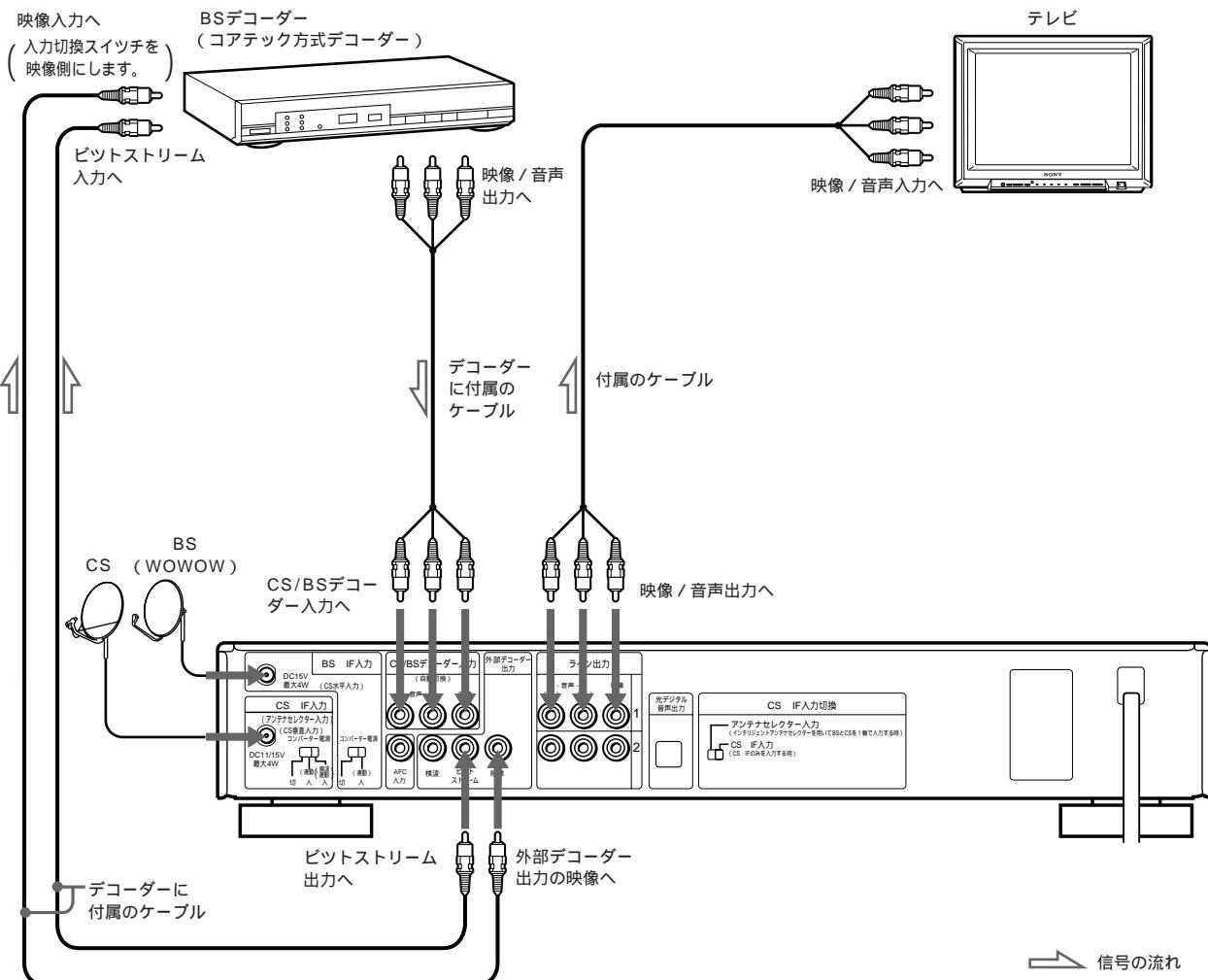
- テレビ音声 / 独立音声を選ぶとき
テレビ / 独立ボタンを押して選ぶ。
独立音声の放送を受信していないときに独立音声を選ぶと、“独立音声”のランプが点滅し、数秒後に消え、“テレビ音声”的ランプが点灯します。このとき独立音声を選んだ状態は予約設定されていますので、独立音声の放送が始まるとランプが点灯し、独立音声に切り換わります。
- 主音声 / 副音声を選ぶとき
二重音声ボタンを押して選ぶ。
二重音声の放送を受信していないときに二重音声ボタンを押すと、“主”副”または“主”/副”的ランプが点滅し、数秒後に消えます。このとき選んだ音声は予約設定されていますので、二重音声の放送が始まるとランプが点灯し自動的に選んだ音声に切り換わります。
二重音声の放送を受信していないときは“主”、“副”的ランプは消えています。

受信している放送がモノラルまたはステレオのときは、主/副のランプは消えています。このとき二重音声切り換えボタンを押すと、主ランプ、副ランプ、主/副ランプ同時の順でランプが数秒間点滅します。最後に選ばれた状態で記憶され、二重音声放送が始まると自動的に選ばれた音声が出力されます。

スカイポート以外の番組を見るには

WOWOW/CSバーンを見る

BSデコーダーをつなぐ



民間BS(WOWOW/st. GIGA)やCSバーンを見るには

1 本機とBSデコーダーの電源を入れる。

2 BSまたはJCSAT(CSバーンの場合)を選ぶ。

3 チャンネルを選ぶ。

これらの放送を受信すると、自動的にデコーダーの映像/音声に切り換わります。二重音声、テレビ/独立音声の切り換えはデコーダー側で行ってください。

1996年2月現在、民間BSおよびCSバーンのチャンネルは

BS5 - WOWOW/st. GIGA(独立音声)
J1 - スペースシャワーTV
J5 - スポーツ・アイ
J7 - スカイA
J9 - 衛星劇場
J11 - BBCワールド

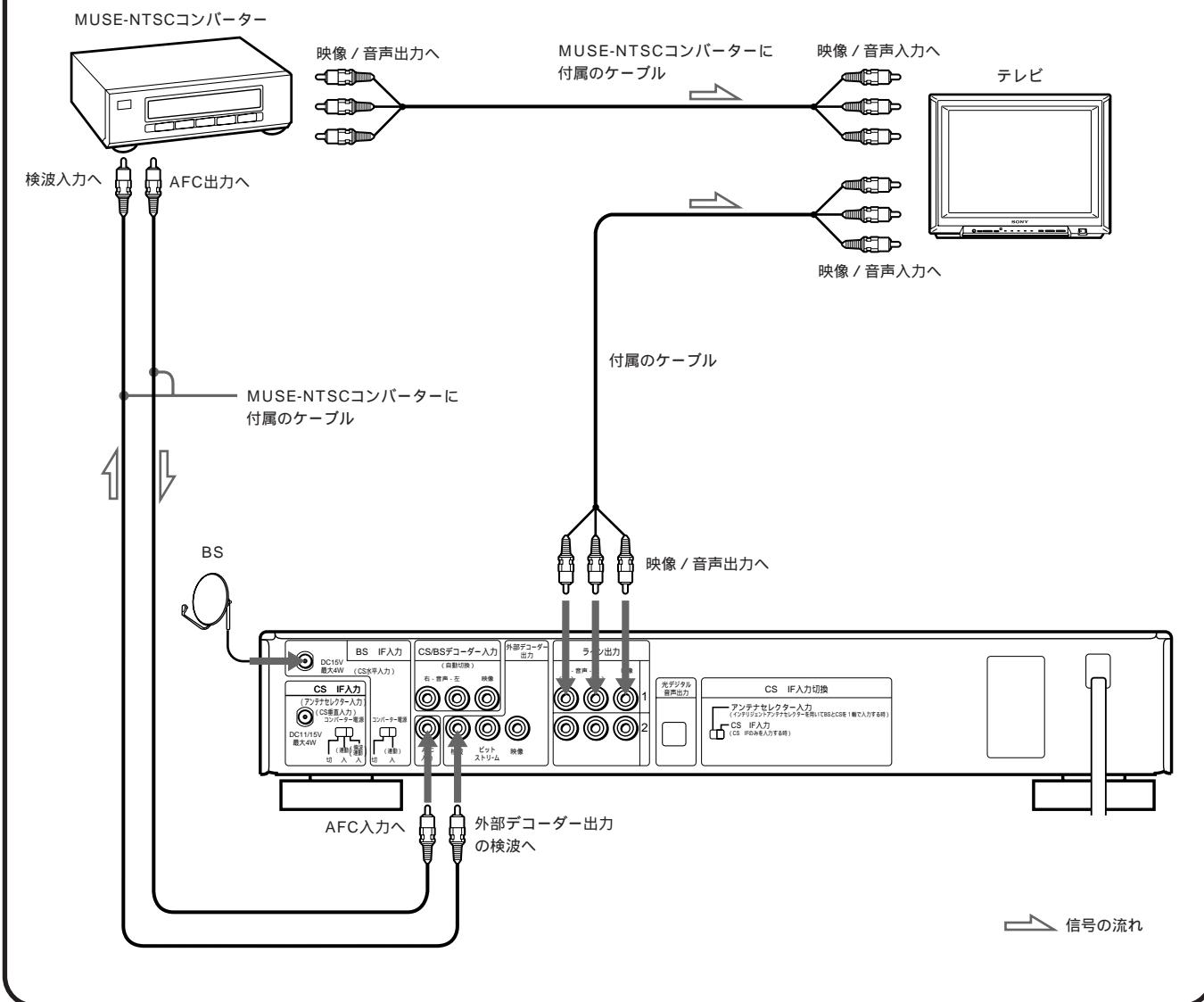
本機はCSで行われているPCM音声放送は受信できません。

民間BS(WOWOW/st. GIGA)および、CSバーンは有料放送です。これらの放送を視聴するには各放送会社との受信契約と、専用のアンテナ設置およびデコーダーが必要です。

スカイポート以外の番組を見るには

ハイビジョンを見る

MUSE-NTSCコンバーターをつなぐ



ハイビジョン試験放送を見るには

- 1 本機とMUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる。
 - 2 BSを選ぶ。
 - 3 チャンネル数字ボタンで⑨を押したあと、(選局)を押す。
 - 4 テレビの入力をMUSE-NTSCコンバーターに接続した端子に切り換える。
- 二重音声、テレビ / 独立音声の切り換えは、MUSE-NTSCコンバーター側で行ってください。

1996年2月現在、BS9チャンネルではMUSE方式ハイビジョン試験放送が行われています。MUSE方式ハイビジョン放送を見るには、別売りのMUSE-NTSCコンバーターが必要です。画質は現行放送(NTSC方式)と同等になります。

その他

主な仕様

受信方式	NTSCカラー 周波数シンセサイザー選局方式
受信チャンネル	BS/1、3、5、7、9、11、13、15、 SCC/S1-S23 JCSAT/J1-J32
BS IF入力	75 F型コネクター(コンバーター電源出力 DC15V最大4W、芯線側+、切/連動切り換え)
CS IF入力	75 F型コネクター(CS IF入力 / アンテナセレクター入力切換 X コンバーター電源出力 DC15V、偏波連動時11V/15V最大4W、芯線側+、切/連動 / 偏波連動切り換え)
AFC入力	ピンジャック、75
映像出力	ピンジャック(2系統) 1Vp-p、75
音声出力	ステレオピンジャック(2系統) 平均出力レベル 250mVrms
デジタル音声出力	光・角型コネクター
外部デコーダー出力	検波: ピンジャック、0.67Vp-p、75 ビットストリーム: ピンジャック、0.5Vp-p、 75
CS/BSデコーダー入力	映像: ピンジャック、1Vp-p、75 音声: ステレオピンジャック、22k 以上
電源	AC100V,50/60Hz
消費電力	18W(スタンバイ時 5W)
最大外形寸法	430×86×345mm(幅×高さ×奥行き)
質量	4.7kg
付属品	リモートコマンダーRM-J750(1) 乾電池(単3形)2) AV接続ケーブル(ピン3×ピン3)1) 取扱説明書(1) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1) スカイポートTV受信申込書(1)

衛星放送のチャンネル

お買い上げ時には、チャンネル+/-ボタンを押したときに下記のチャンネルが選べるように設定されています。(1996年2月現在)

CS (SCC)	S1	HOME CHANNEL	スカイポート方式 スクランブル
	S3	GAORA	
	S5	朝日ニュースター	
	S7	CNN	
	S9	MTV	
	S11	スターチャンネル	
	S16	ファミリー劇場	
	S20	スーパーチャンネル	
CS (JCSAT)	J1	スペースシャワーTV	コアテック方式 スクランブル
	J5	スポーツ・アイ	
	J7	スカイA	
	J9	衛星劇場	
	J11	BBCワールド	
BS	BS5	WOWOW/St. GIGA	MUSE 方式
	BS7	NHK衛星第一	
	BS9	ハイビジョン試験放送	
	BS11	NHK衛星第二	

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

このCS/BSチューナーは日本国内用ですから、電源電圧、放送規格の異なる外国ではお使いにはなれません。

* 本機は電気通信端末機器の技術的条件適合認定モデルです。

機器名 SAT-750SP

認定番号 L96-N801-0

故障かな？と思ったら

症 状	原因と処置
CS/BSが映らない／乱れている。 音が出ない。	<p>CS/BSアンテナを直接つないでいる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> アンテナは衛星の方向に正しく向けられていますか？ CS/BSコンバーター電源は「入(偏波運動)」／「入(運動)」に設定してください。（6ページ） 地域によっては大きなアンテナが必要です。アンテナの取扱説明書をご覧ください。 アンテナの前方に障害物がないように設置してください。 <p>CS/BSアンテナに分配器を使っている場合</p> <ul style="list-style-type: none"> コンバーター電源を供給する機器を「運動」または「入」にしてください。 <p>ブースターを使っている場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ブースターの取扱説明書をご覧のうえ、接続を確かめてください。 <p>マンションなどの共聴システムの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> CS/BSコンバーター電源は「切」に設定してください。（6ページ） VHF/UHFとCSやBSが1本のケーブルになっている場合、分波器を使つてください。（6ページ） <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ケーブルの芯線をコネクターに正しく入れてください。 放送時間は確認してください。 雨天の場合、映像・音声が乱れることがあります。 サテライト機器用のケーブルを使ってください。 アンテナコネクター(バルーン)は使用しないでください。
二重音声ボタンを押しても、主あるいは副音声が出力されない。	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押したときに主／副ランプが点滅すると二重音声放送を行っていません。（9、11ページ）
テレビ／独立音声ボタンを押しても独立音声が出力されない。	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押したときに独立音声ランプが点滅すると、独立音声放送は行っていません。（9、11ページ）
通常のテレビ放送を見ているとき、画面にピート(縞状のノイズ)が出る。	<ul style="list-style-type: none"> テレビのアンテナ端子には、75 同軸アンテナケーブルをお使いください。 CS/BSチューナー本体やケーブルを、テレビのアンテナケーブルからできるだけ離してください。
スクランブルの画面が解除しない。	<ul style="list-style-type: none"> (株)CSサービスセンターへの手続きをお済ませください。（9ページ） メッセージ1ランプが点灯しているときはお客様の料金遅延などでスクランブルがかかっています。（株)CSサービスセンターへご連絡ください。（2ページ） 申し込み手続き完了後初めて受信するときは、映像・音声とともにスクランブルが解けるまで通常10分から1時間かかることがあります。
前面パネルのランプ全体が点滅している。（スクランブル表示を除く。）	<p>コンバーター電源がショートしています。いったん電源を切ってください。</p> <p>マンションなどの共聴システムの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 裏面のコンバーター電源を「切」にしてから再び前面の電源を入れてください。 <p>アンテナを直接つないでいる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ケーブルの途中で芯線が曲がるなどしていないかどうか確認してから再び前面の電源を入れてください。

その他

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを	「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。
それでも具合いの悪いときはサービスへ	お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
保証期間中の修理は	保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではCS/BSチューナーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますのでお買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

型名: SAT-750SP

故障の状態: できるだけくわしく

購入年月日

お買い上げ店 TEL.
お近くのサービスステーション TEL.

スカイポートの番組に関するお問い合わせは

(株)CSサービスセンター

0454726661

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111